

授業科目 社会福祉援助技術演習Ⅱ

【担当教員名】 豊田・伊東・村上・柴山・松山	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】 社会福祉の専門的な援助技術を実技、事例検討などを通して習得する。
--

【学習目標】 社会福祉の専門的な援助技術を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題		
		学習方法・学習課題又は備考	担当教員
1	面接技法を学ぶ。	ゼミごとにグループ学習を行う	
2	同上		
3	記録の技法を学ぶ。		
4	同上		
5	価値・倫理について学ぶ。		
6	同上		
7	問題解決技法を学ぶ。		
8	事例研究の意味と方法を理解する。		
9	事例を検討する。		
10	同上		
11	同上		
12	同上		
13	同上		
14	同上		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	『実習生のための対人援助技術』	社会福祉実習研究会編	中央法規	2001年・2200円
	社会福祉援助技術演習	福祉士養成講座編集委員会 編	中央法規	2500円
参考書	『新 社会福祉援助技術演習』	社会福祉教育方法・教材開発研究会編	中央法規	2001年
その他の資料	必要に応じてプリントを配布する。			

【評価方法】 ゼミへの出席状況、受講態度、レポートの提出状況などを総合的に判断する。	【履修上の留意点】 担当教員によって内容に変更があるので、担当教員の指導に基づいて受講すること。
---	---